

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組めます。そのための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和 6 年 5 月 31 日

学校名 足羽小学校

校長氏名 高 寄 真 輔

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①足羽小学校の敷地内で育てている生き物や植物への愛着を深め、大切に育てていこうとする気持ちを育てます。
- ②水や電気などの資源を大切にします。
- ③ゴミを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

- ①生物が育つ環境について考える。
 - ・道徳、生活科、総合的な学習、理科、家庭科の授業、または委員会の時間を中心に、命を育むために実践していることや考えていることを通して、環境について考える。
 - ・学校敷地内のゴミ拾いや草取り・落ち葉拾いを行うことを通して、環境について考える。
 - ・委員会による金魚の餌やりや花の植え替えの活動をする中で、生き物や植物への愛着を深め、大切に育てていこうとする気持ちを育てる。
- ②水や電気の使い方を考える。
 - ・委員会による点検・呼びかけ活動のもと、節水・節電を行い、水や電気の使い方を考える。
- ③ゴミ減量・リサイクルについて
 - ・書写の書き汚しの紙をまとめて資源回収に出したり反古紙の利用を推進したりして、無駄のない使い方を考える。
 - ・地域のゴミ分別ルールに従って分別し、リサイクルを実践する。
 - ・アルミ缶や古紙の回収を PTA や地域と連携して実施する。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

- ③では、なるべくゴミを出さないようにすること、またゴミとして出されたものをできるだけ資源として使うこと、どうしても使えないゴミはきちんと処分することを通して、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできるだけ低くする循環型社会を目指す。

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 足羽小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ①足羽小学校の敷地内で育てている生き物や植物への愛着を深め、大切に育てていこうとする気持ちを育てます。 ②水や電気などの資源を大切にします。 ③ゴミを減らし、リサイクルに努めます。	
2 取組内容 ①生物が育つ環境について考える。 ・クリーン委員会では、夏花壇・冬花壇の計画と植え替え、毎日の水やり等を、地域ボランティアの方と合同で行いました。 ②節電・節水の取り組み ・クリーン委員会、ヘルス委員会の活動では、誰もいない教室の電気を消すことや、手洗い時に水を出しっぱなしにしないことを、ポスターや校内放送等で全校児童に呼びかけ、毎日昼休みには節電・節水がなされているか見回り点検をしています。また、学級の係活動でも呼びかけを行っており、児童一人一人が節電・節水の意識をもって活動できるように心がけています。 ③ごみ減量・リサイクルについて ・各教室にリサイクルボックスを設置し、紙類の回収を行っています。書写の時間で使用した書き汚しの紙もリサイクルに役立てています。 ・PTA や地域と連携し、アルミ缶や古紙の回収を6月と10月に実施しました。 ・学校敷地内のゴミ拾いや草取り・落ち葉拾いを全学級で行い、みんなが過ごしやすい環境づくりを行いました。	 
★ E S Dポイント（取組内容の内、1項目についてE S Dの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ②では、できるだけ天然資源の消費を抑制し、環境への負荷をできるだけ低くする循環型社会の実現に向けた活動ができました。	
3 見直し	【具体的効果】 ②係や委員会の常時活動として行っているため、全校が節電・節水の意識を共有しやすく、実践することにもつながっていると感じます。 【改善点】 ②縦割り活動でも環境を意識した活動を行っていきたいです。また、学校をもとに、家庭や地域との連携を進めていきたいです。